

# GYRO

ジャイロ



FIA MAGAZINE

VOL.  
**122**

2016 AUG.

## Interview with Foreigners

- 01 猪狩 エリカ 夕貴さん  
(福島大学経済経営学類・福島県県費留学生)  
**コラム** 新郎のネクタイを切っちゃう??? (ブラジルの結婚式)
- 03 ブラジル出身者コミュニティ  
チームブラジル
- 04 海外グルメ事情  
ブラジルコーヒーのいろは
- 05 意外と身近!?世界とのつながり  
大東銀行・ブラジル向け「ふるさと送金」サービス
- 06 FIA Information

今年から「ジャイロ」が変わりました。福島県の中にある「外国」をご紹介します。いろいろな情報をお届けしますので、遠くまで出かけてなくてもできるちょっとした国際交流を楽しんでください。

今号は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの開催にあわせて「ブラジル特集」です。

イグアスの滝(ブラジル)

# Interview with Foreigners

Igari Erika Yuki

## 猪狩 エリカ 夕貴さん

県費留学生\*として今年の4月にブラジルのサンパウロ市から福島に来て、福島大学経済経営学類で会計学を学んでいる日系3世の猪狩エリカ夕貴さんにインタビューしました。

\*県費留学生

中南米在住の福島県出身の子弟のうちから優秀な人物を選んで本県内に留学させることにより、その者の帰国後、移住者の健康と幸福の増進並びに移住国の経済及び教育の復興に貢献させ、もって国際親善と文化の交流に寄与すること等を目的とした県の事業で、昭和40年から平成27年まで197名を受入れている。



- 猪狩 エリカ 夕貴さん
- 福島大学経済経営学類・福島県県費留学生
- ブラジル(サンパウロ市)より来福
- 神奈川県横浜市生まれ

### 夕貴さんご自身について教えてください

祖父は富岡町の出身で、ブラジルに移住しました。父と母はブラジル生まれで、仕事のために日本に来て知り合い結婚しました。私は、横浜市で生まれて6歳の時に両親とブラジルへ帰りました。家族と話す時は日本語とポルトガル語の両方を使っていたのですが、ブラジルの学校に入ってすぐの頃はポルトガル語がうまく使えませんでした。午前中は日系人等が通う日本語学校で日本語とポルトガル語の勉強をし、午後は地元の学校に通いました。しばらくしてポルトガル語にも慣れ、中学、高校、大学へと進学しました。大学生の時は、日中は会計事務所で働きながら夜は大学で国際会計について学び、今年の4月に大学を卒業したばかりです。今回の来日は、6歳で日本を離れた時以来で、福島県に来たのは初めてです。日本に行きたい、帰りたいという思いは以前から強かったので、留学が決まった時はとてもうれしかったです。

### 福島での生活について教えてください

福島大学では、専門である会計学と日本語の講義を受講していて毎日授業があります。会計学の講義では、簿記のルールは世界共通なのですが、日本語の専門用語がわからず内容の理解が難しい時があります。日本語の講義にも楽しく参加しています。会話は大丈夫なのですが、やはり漢字が難しいですね。放課後は家で日本の本を読んだり、大ファンである嵐、GReeeeN、絢香、Beginなどの音楽を聞いたりしています。初めての一人暮らしなので少しさびしい時もありますが、そんな時は家族や友人とスカイプで話しています。12時間も時差があるのですけどね(笑)。

休日は家の片づけをしたり、ミサに参加したり、買い物に出掛けたりします。自炊しているので、主に食材を買いに行きます。自炊というと、ブラジル料理を作るのではと思われるかもしれませんが、日本風の味が好きで、ダシを使って醤油で味付けをしたりして、日本食をよく食べています。オムライスやお好み焼きも大好きです。たまに恋しくなるブラジルの食べ物と言えば、「フランスパン」です。フランスパンと聞くと、日本では長い独特の形をした固いパンを想像すると思いますが、ブラジルの「フランスパン」はコッペパン程の大きさで、中がふっくらしています。ブラジルでは毎朝食べていました。

## ブラジル福島県人会の活動について教えてください

ブラジルには、福島からブラジルへ移住した人たちやその家族などがメンバーとなっているブラジル福島県人会があり、サンパウロ市を拠点に活動しています。私を含めた県費留学生は、この県人会に推薦してもらい福島県で勉強することができるようになりました。

県人会では、会のメンバーやその家族が参加して運動会をしたり、毎年サンパウロで開催されている日本祭へブース出展したり、ラーメン祭を開催して喜多方ラーメンを提供したりと、多くの活動を行っています。サンパウロ市内には多くのラーメン屋があり、ラーメンは寿司と並ぶ人気メニューなので、喜多方ラーメンは大人気でした。私もスタッフとしてこれらの活動に参加しています。こうした活動を通じて、県費留学生の先輩たちとのつながりもできました。



北海道・東北の県人会で運動会を開催しました。

## ブラジルについて思うこと、そして将来の夢を教えてください

今、ブラジルはオリンピックを控えて盛り上がっていますが、「オリンピックにかけのお金があれば、他にやることあるのではないかと」思っているブラジル人も少なくありません。例えば教育です。サンパウロ市内にはたくさんの学校がありますが、田舎に行くとあまりないところもあります。また、国立の学校は学費がかかりませんが、良い教育を受けたい人はお金をかけて私立の学校に行きます。同様に、医療でも、政府が運営する病院は治療費がかかりませんがあまり良い治療が受けられません。つまり、お金のある人ほど良い教育や医療サービスが受けられるという格差があるのです。

留学は来年の2月までです。帰国後はブラジルの大学に再入学し会計コンサルタントになるための勉強をします。将来的にはブラジルで会計事務所をつくり、日本と関連のある企業の会計業務に携わりたいと考えています。そのためにも、残りの期間、悔いのないように一生懸命がんばりたいです。そして、福島にいる間に、降り積もる雪を見ることが出来ればいいなあと思っています。



日本祭ではブース出展しました。

### Column

## ブラジルの結婚式 新郎のネクタイを 切っちゃう???

ブラジルのちょっと変わった結婚式の風習をご紹介します。ブラジルでは式に出席する際には、ご祝儀は包まずに手土産を持っていきます。最近では、式の当日に手土産を持っていくのではなく、インターネットで注文して届くようにする方法も増えてきているようです。そしてもう一つ。パーティーが終盤に差し掛かる頃、新郎とその友人たちが列席している男性のところを回って、新郎のネクタイを切って売ります。全員が買うわけではなく、支払う金額も買う側が決めるので、ハネムーン費用のカンパのような感覚です。金額が大きいほどネクタイの幅が大きくなるそうです。



# ブラジル出身者コミュニティ チーム ブラジル

福島県内には現在約1万人の外国籍の方が暮らしており、そのうち約200人がブラジル国籍の方々です\*。これは、西日本や関東地方に比べるととても少ない数ですが、その中で、ブラジル出身者が集まって作った「チームブラジル」という団体があることを皆さんはご存知ですか？福島市で毎年開催される国際交流フェスティバル「結・ゆい・フェスタ」にブース出展をするなどの活動をしている団体です。その代表を務めている石田富美枝センリアさんからお話を伺いました。

※法務省：在留外国人統計（2015年12月末現在）

## 「チームブラジル」はどのような経緯で作られたのですか？

元々は、団体というようなしっかりとした集まりではなく、ブラジル出身者同士で好きな時に集まって楽しく交流していました。そのような時に、福島市の国際交流フェスティバルでブラジルの料理やダンスを紹介してほしいという話があり、団体として出展しようということになりました。そして、「仲間」なので「チーム」という言葉を使うこととし、「チームブラジル」が発足しました。

メンバーは、主にブラジル出身の女性たちです。活動拠点は福島市ですが、メンバーは県内各地にいます。転勤等によりメンバーの出入りがありますが、常時10名程度で活動しています。ブラジル出身でないとかブラジルにゆかりのない方でも、ブラジルが好きの方、ブラジルに興味がある方、又はブラジルに行ってみたい方等々、どなたでもメンバーとして大歓迎です。一緒に活動してみたい方は是非ご連絡ください。（連絡先：ceciliatom\_ishida\_yarhk@yahoo.co.jp〈石田〉）



代表の石田さん(左)と  
メンバーの小島さん(中央)、ソガさん

## どのような活動をしているのですか？

福島市国際交流協会が毎年9月に開催する国際交流フェスティバル「結・ゆい・フェスタ」に出展しています。豆と肉を煮込んだ「フェジョアード」、日本でもおなじみのチーズパン「ポン・デ・ケイジョ」、そしてブラジル風チキンコロッケ「コシーニャ」などを作って売っています。今年は、「ブリガディオ」というスイーツも用意する予定です。どれもブラジルの家庭料理ですが、日本で売っている材料で簡単に作れるものばかりです。料理毎に担当を決めて、皆さん腕によりをかけて準備してくるのですよ。民芸品の紹介やダンスを披露する年もあります。

また、年に数回バーベキューをして、メンバー同士の親睦を深めています。ブラジルのバーベキューは、肉だけ！を焼きます。しかも、分厚い牛肉を！味付けは塩だけで、とてもシンプルです。それを、野菜を細かく刻んだソース「ピナグレッチ」と一緒に食べると美味です！！そして、何よりもポルトガル語で心置きなく話ができるので、リラックスできるひと時です。

## 今後の抱負などをお聞かせください。

国際交流フェスティバルには、今後も参加していきたいと思っています。私たちは人との交流が何よりも大好きなので、そこを大事にしています。メンバー以外の人もとも気軽に楽しく交流していきたいです。



「結・ゆい・フェスタ」にて



海外グルメ事情

GOURMET  BRAZIL

# ブラジル コーヒーのいろは



広大な国土を誇るブラジル。サッカー、アマゾン、リオのカーニバルなどなど、有名なものがたくさんありますが、コーヒーの生産地としても大変有名です。今回は、極久里珈琲のマスターである市澤秀耕（いちさわ しゅうこう）さんに、ブラジルのコーヒーについてお話を伺いました。

## ブラジルコーヒーについて教えてください。

ブラジルと言えばコーヒーを思い浮かべるほどで、コーヒー生産量世界一の座は不動のものです。最近ではコーヒーの生産国が増えてきていますが、それでも世界のコーヒー生産量の約3分の1を占めています。

広大な地域で作られるブラジルコーヒーの香味を一言で表すことは無理ですが、傾向としては、クセが少ない中庸な味と言うことができます。当店で取り扱っているバイア州のウォッシュド（＝水洗式：実から種子を取り出し、発酵、水洗いを経て生豆に精製する方法）コーヒーは、中煎りした時のヘーゼルナッツのような風味が特徴です。32年前、まだ私がコーヒー店をやっていたころ、初めて訪れたブラジルで、「カフェジニョ」というコーヒーの飲み方を体験しました。深煎りでパウダー状の極細挽きにしたコーヒー粉を多めの砂糖と一緒に煮て、布で濾したものです。甘い濃厚なコーヒーを、小さなカップでエスプレッソのように飲みました。昨年、改めて訪れたブラジルでは、特徴

的な風味を持ち美味しくて品質が高いとされるスペシャルティコー

ヒーを、ペーパードリップやコーヒープレスで提供しているカフェを訪問しました。米国発で世界中に広まっているコーヒー第三の波です。サンパウロでの体験でした。

◀コーヒーチェリー



## 極久里珈琲 マスター：市澤 秀耕さん

1992年、福島県飯館村で開業。原発事故の影響により移転し、現在は福島市で店舗を構える。常時世界約20ヶ国のコーヒーを取扱っているほか、コーヒー教室を開催するなど、地域に密着した珈琲ショップを目指しており、リピーターを始めとした多くのお客さんに親しまれている。

## ブラジルにおけるコーヒー栽培について教えてください。

ほかの中南米各国では山岳地帯や傾斜地で栽培されていることが多いのですが、ブラジルのコーヒーは、なだらかな起伏の広大な畑で作られているのが特徴です。そのため、機械化と大規模化が際立っています。一粒一粒摘んでいたのでは、広大な土地での栽培はできないのでしょうか。洗濯機のような大型のハーベスターが何台も並び、照明をつけて夜遅くまでコーヒーチェリーを収穫する様子は、まさにブラジルのコーヒー栽培を象徴しています。

一方で、スペシャルティコーヒーの生産に熱心に取り組む姿も見られます。品質の良いものを選びすぐって収穫しようと手摘みが行われています。コロンビアなどほかの国のように赤く熟した実を一粒一粒手で摘み取るのではなく、コーヒーの枝を親指とそれ以外の指で挟んで木の下に敷いたシートの上にしごき落とす方式で、「ストリップング」と呼ばれています。また、コーヒーチェリーから生豆にする行程で、品質を高めるために以前は少なかったパルブドナチュラル（少量の水を使って精製する方法）やウォッシュドという方法が使われる例も見られるようになりました。ブラジルの今後の生産動向に注目していきたいと思っています。



▲収穫の様子

# 大東銀行・ブラジル向け「ふるさと送金」サービス

鈴木孝雄取締役社長(左)と  
大里裕昭執行役員証券国際部長



郡山市に本店を置く大東銀行では、1995年より日本の銀行では唯一となるブラジル向け「ふるさと送金」サービスを実施しています。大東銀行の鈴木社長及び大里執行役員証券国際部長に、このサービスについてお話をお伺いしました。

## サービスの開始に至るまでの経緯を教えてください。

他の銀行から当行へ転籍した職員が、ブラジルとパイプがあり、このパイプを生かし主にブラジルから日本に働きに来ている人が母国へ送金できるようにするためにこのサービスを始めました。

## サービスの概要について教えてください。

1995年からは南米銀行、2001年からはブラデスコ銀行という現地の銀行と提携してサービスを提供しています。それにより、昼までに入金すればその日のうちに現地で引出すことが可能な上、まとめて送金することで手数料も安く抑えています。また、郵便局やセブン銀行とも提携しており、全国からこのサービスを利用することが出来ることも大きな特徴です。

このサービスを利用するには、事前登録によりあらかじめ口座の設定等を行う必要があり、登録が済めば、ATMからの簡単な操作により送金が可能となります。群馬県、埼玉県、愛知県や静岡県のようなブラジル出身の方々が多く住む地域では、こうした方々が集まるお店等に申込み用紙を置いて、サービスの利用拡大を図っています。リーマンショックの際には在日ブラジ

ル人が激減しましたが、それ以降は在日ブラジル人の減少にも歯止めがかかり、おかげさまでサービスを利用するお客様も増えてきています。

## ブラジル人スタッフによるサービスが好評と聞きました。このサービスについて教えてください。

当行の東京支店には、9名のブラジル人スタッフがあり、うち2名は営業を担当し、ブラジル人の派遣会社等への営業によりサービスの拡充を図っております。7名はポルトガル語による利用者への電話対応を行っており、日本語があまり話せないブラジル出身の方でも安心してサービスを利用できるように努めております。お客様からは、親切・丁寧であるという感想をいただいております。そのことが、他の金融機関でも同様のサービスがある中で当行を選び、ご利用いただいている要因ではないかと考えています。

## 今後の展望について教えてください。

仮に、日本における人口減少の対策として、ブラジル人の受入れが増えるようなことがあれば、その動向を見極めて、サービスの向上も検討していかなければなりません。

**ふくしまグローバルセミナー2016  
～いま開こう!世界へのトビラ～ 参加者募集**



外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポート、国際理解や国際協力、多文化共生について学べる講座がたくさんあります。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日 時:平成28年9月24日(土) 10:00～ 25日(日) 11:50  
※24日だけの参加も可。
- 会 場: JICA二本松(福島県二本松市)
- 対 象:高校生以上の方 150名
- 募集締切:平成28年9月1日(木)  
※ただし、先着順受付とし、定員になり次第申込みを締め切らせていただきます。
- 参加費:1泊2日……¥3,500(食事代(3食)・資料代・宿泊費等)  
24日のみ…¥1,500円(昼食代・資料代等)

**Global Community Café(GC Cafe)  
参加者募集中**










GC cafeでは、「言葉と文化」をコンセプトに、2コースを開催しています。

「グローバルコミュニケーションコース」では、毎回様々な外国出身の方を講師に迎え、その方の母国語に触れながら、講師の出身国の文化を理解していきます。「English Communication Course」では、毎回様々なテーマに沿った英会話を楽しみながら、講師の出身国の文化を理解していきます。

「グローバルコミュニケーションコース」は月1回土曜日に、「English Communication Course」は、今年から「Weeknight Course」を加えて土曜日と平日の夜の月2回開催しています。お菓子などを食べながらの参加しやすい雰囲気の和やかな講座です。

詳細については、当協会のHPをご覧ください。

私たちは、賛助会員(団体)として協力しています。  
(平成28年1月～4月末受付分)

<b>磐梯町国際交流協会</b>	(公財)AFS日本協会 福島支部	 <b>株式会社 小野屋漆器店</b>
 <b>北関東空調工業株式会社</b>	<b>福島ユネスコ協会</b>	<b>福島県商工会議所連合会</b>
<b>福島県土地改良事業団体連合会</b>	福島県男女共生センター <b>女と男の未来館</b>	<b>株式会社ワールドサマール</b>
<b>福島県医師会</b>	在日本大韓民国民団福島県地方本部	<b>福島空港ビル株式会社</b>
<b>福島国際交流の会</b>	奥羽大学歯学部附属病院	 <b>福島県立あさか開成高等学校</b>
 <b>もとみや 福島のへそのまち 本宮市</b>	 <b>ふたば行政書士事務所</b> 入国管理局申請取次行政書士 Mail matsueda.tomoyuki@futaba-gyouseishoshi-office.jp	<b>鏡石町国際交流推進協議会</b>
 <b>福島日中文化交流会</b>	一般財団法人 棚倉町活性化協会	デザイン制作 <b>(株)進和クリエイティブセンター</b>
 <b>JCI 公益社団法人 福島青年会議所</b> Junior Chamber International Fukushima	(株)コウキコンサルタント	<b>常磐共同火力(株)勿来発電所</b>
一般社団法人 福島県産業廃棄物協会	 <b>国見町</b>	NPO法人 <b>ルワンダの教育を考える会</b>
<b>福島市日本中国友好協会</b>	<b>福島県須賀川市</b>	 <b>THE CELECTON®</b> FUKUSHIMA

**(公財)福島県国際交流協会は5つの基本方針に基づき事業を実施しています。**

基本方針

- 1 多文化共生による地域づくりを推進します。
- 2 多様な主体とともに国際交流・国際協力活動を推進します。
- 3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。
- 4 海外での風評の払拭に向けて、福島の実情を正確に伝えます。
- 5 財源の確保に努め、健全な運営基盤の確立を図ります。

(第5期運営基本計画より抜粋)

**賛助会員を募集しています**

当協会は、国際交流を通じて地域の活性化とより豊かな県民生活を実現するため、様々な事業を行っています。当協会の趣旨に賛同し、会費という形で当協会の活動をサポートして下さる「賛助会員」を募集しています。

■年会費

個人会員 3,000円/□  
 団体会員 10,000円/□

■振込先/公益財団法人 福島県国際交流協会  
 郵便局口座[02130-2-15560]

■会員の特典

- ①当協会主催事業をはじめとした国際交流・協力に関わる様々な情報を掲載した広報紙Gyro(年2回発行)をお届けします。
- ②当協会所蔵の書籍や資料、ビデオを無料で借りることができます(一部貸出しできない本もあります)。
- ③団体会員については、国際理解出張講座を負担金(1講座につき6,000円以上)3,000円でご利用いただけます(旅費込)。
- ④団体会員については、広報紙Gyroで団体名をご紹介します。

■所得控除

当協会への賛助会費は、税制上の優遇措置があります。

**外国出身者のための相談窓口・  
電話による通訳サービス**

当協会では、外国出身者のための相談に多言語で対応しています。また、外国出身者が役場で様々な手続きをする際、電話で通訳します。

■英語・中国語・日本語

火曜日～土曜日 9:00～17:15

■タガログ語・ポルトガル語・韓国語

木曜日 10:00～14:00(但し、第4・5木曜は事前予約が必要)

[相談専用] TEL 024-524-1316  
 FAX 024-521-8308  
 E-mail ask@worldvillage.org

**寄附金を募集しています**

当協会では、皆様からの寄附金を募集しています。寄附をしていただける方は、所定の「寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、持参、メール、ファックス又は郵送にてお申し込みください。申込書を受理後、振込用紙をお送りいたします。詳細につきましては、当協会HPをご参照いただくか、直接お問い合わせください。



**FIAメールマガジン登録のご案内**

当協会では、国際交流に役立つ情報などを提供するメールマガジンを月2回発行しています。登録・購読は無料です。皆さまのご購読をお待ちしています。

■登録方法

当協会のHPのトップページにあるメールマガジンのバナーをクリックし、メールマガジンサイトにある入力フォームに、登録したいアドレスを入力してください。登録後に仮完了となり、アドレスに認証メールが送られてきます。認証URLをクリックして、登録を完了させてください。



**公益財団法人 福島県国際交流協会**

TEL 024-524-1315  
 FAX 024-521-8308  
 E-mail info@worldvillage.org

〒960-8103 福島県福島市舟場町2-1  
 福島県庁舟場町分館2階  
 公益財団法人福島県国際交流協会内

